

IoTの活用による生産設備の故障予知

橋本研究室 B4

HANIF ALI HASANAIN ハニフ アリ ハサナイン

群馬大学 理工学部 電子情報理工学科 電気電子コース

目次

- 1. 目的
- 2. 振幅データ
- 3. リングダウンパルス
- 4. 今後について

1. 目的

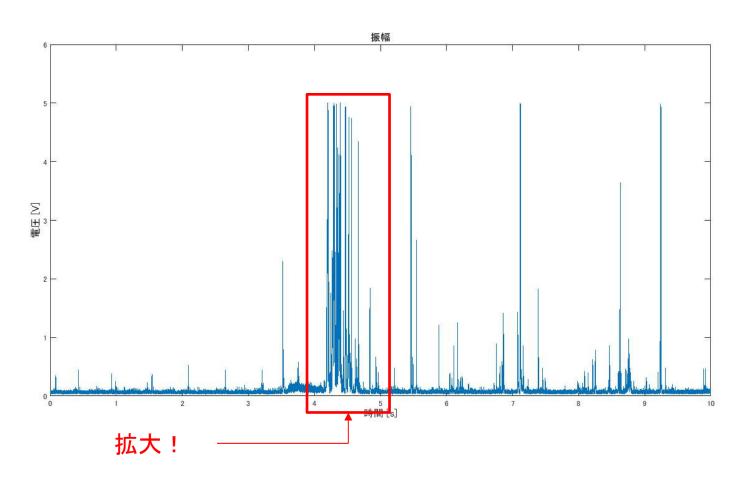


各種条件のプレス機のAE信号をパルス信号に変換して、パルスが発生している間のそれぞれの特徴量を抽出すること。

2. 振幅データ



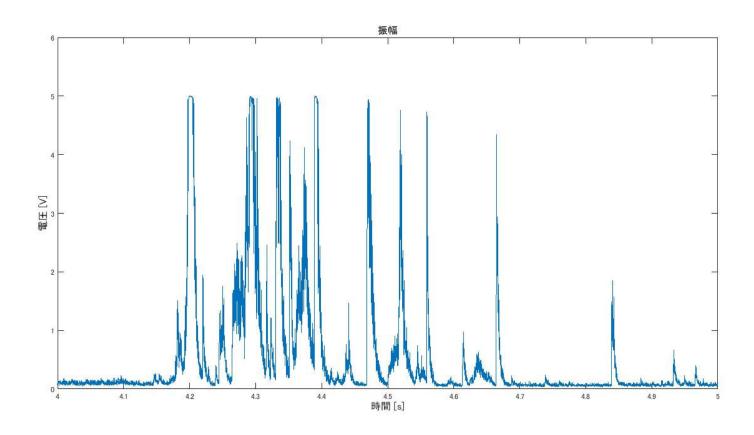
原信号:



2. 振幅データ



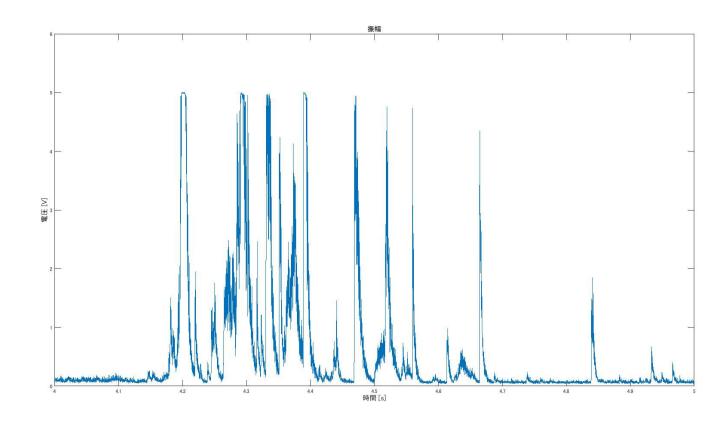
4~5秒の間の振幅データ:



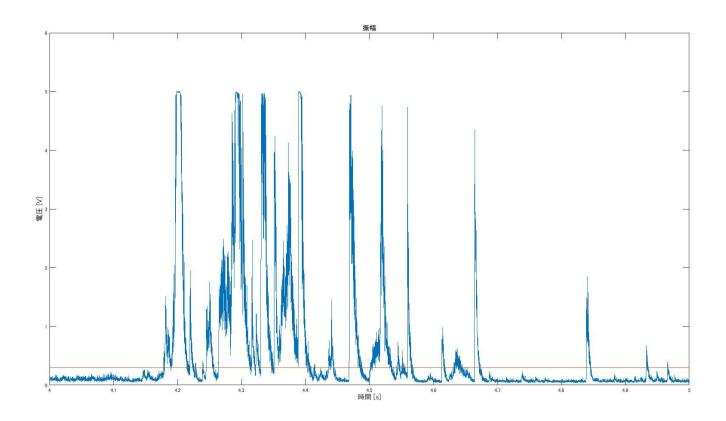
"ある閾値電圧を設定して、そのレベルを超えるAE波形の波数をすべて数えるパルスの計数方式である"

「アコースティックエミッションの理論と実際」 日本技術士会、初版第1刷発行、pp53、1994

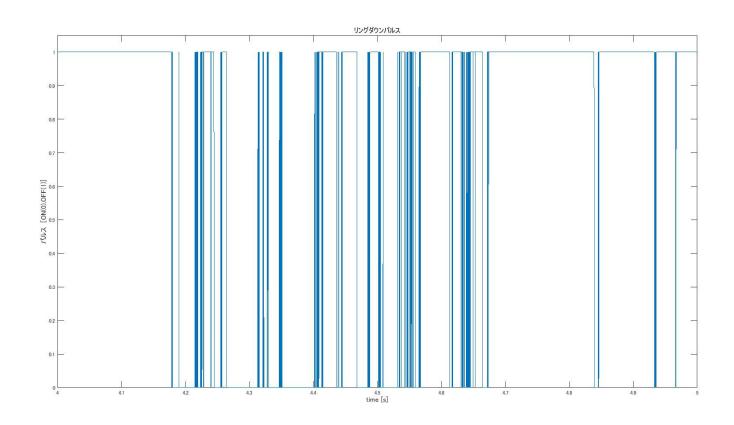
4~5秒までの振幅データ:



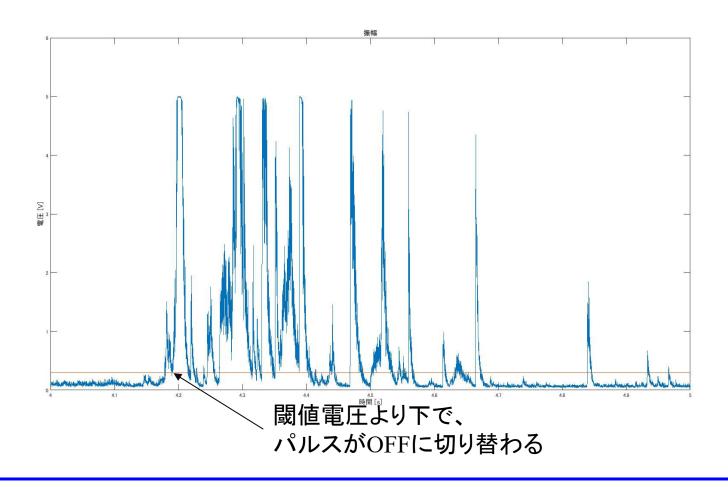
閾値電圧を0.3[V]に設定:



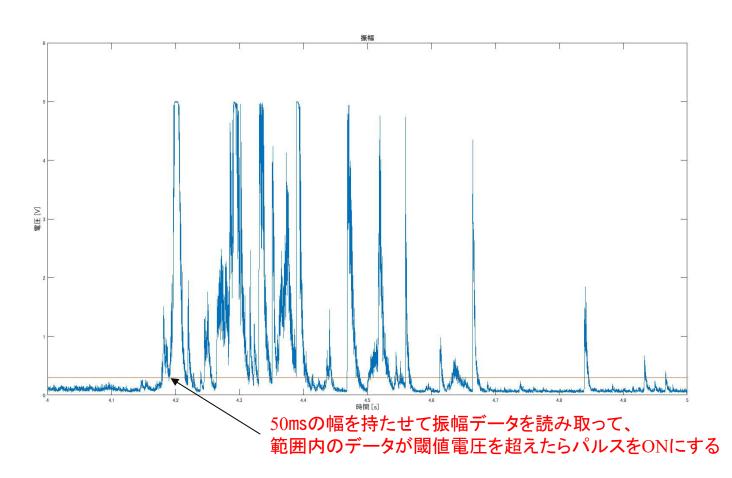
パルスに変換した後: ノイズの影響が大きい!



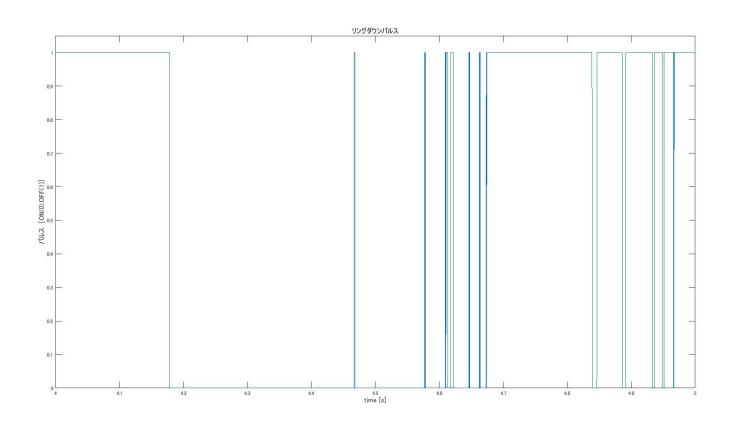
4~5秒までの振幅データ:



4~5秒までの振幅データ:



リングダウンパルス: ノイズの影響が軽減できた!



4. 今後について



 パルスがONになっている間のそれぞれの特 徴量(カウント数、最大値、立ち上がり時間、 持続時間など)を計算する。

・ 先日頂いたクラッチOFFや空打ち、プレスなど のAE信号を解析する。

終わり

ご清聴ありがとうございました